

新年あけましておめでと〜ございます。



町民のみなさまには輝かしい新年を健やかに迎えることと心からお慶び申し上げます。昨年中は、町政への温かいご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、3月のギネス世界記録認定、スカイランタン&プロジェクトジョンマツピングでは平和の願いが夜空に輝き、感動をくれました。

5月、福地そぼの会の「福地いんどりむら」が開村、山里の営みを活用した環境保全と交流活動に期待が膨らむところです。

また、文化交流事業として、リトアニアから「ヴィヴァ・ヴォーチエ」合唱団とフォークダンス「ネムナス」を、国内から早稲田大学混声合唱団、岐阜大学吹奏楽団をお招きしました。町民のみなさまからも大変好評をいただきました。11月にはイスラエル在住のサバイバー、ベルティ・フランケルさん

が町を訪問されました。そして、

12月にはアジア圏で初めて、米国のNPOアム・イスラエル・チャイにより人道の丘公園に水仙1000本が植えられています。

平和への願い、人道精神を世界に向けて発信することができました。

子育て支援では待望の錦津保育園が新築竣工し、本年1月からは園児の元気な声が響きます。

また、新丸山ダム建設事業も転流工事が着々と進んでいます。今後も早期完成に向けて国へ強く要望する所存です。



昨年は、台風の多い年でした。

被害に遭われたみなさまに対しまして、心よりお見舞い申し上げます。7月の12号、9月には台風21号、24号が立て続けに襲来し、特に21号では久田見・福地・潮南地区の停電・断水が続ぎ、同地区のみなさま方には大変ご不便をお掛けいたしました。美濃加茂市や可児市、また、消防団にも協力を要請し、官民一体となつて早期復旧に努めたところです。

現在、岐阜県内で広がる豚コレラでは感染したイノシシが町内でも発見されました。今後感染予防のため、岐阜県とともに鋭意対応いたします。



さて、本年は亥年です。今を維持し守る、また「無病息災」の年と言われます。昨年撒いた種が順調に育つよう、本年は「次世代に繋げる安全・安心なまちづくり」を重点方針に据えて着実に事業を推進していく所存です。人口減少、超高齢化により財政状況は未だ厳しい中、現在、費用対効果を念頭に新年度の予算編成を行っています。今後も議会と両輪で連携を図りながら強い決断力をもって取り組んでまいります。

結びに、年頭の一言は「一心」です。町民のみなさまと心を一つにして、安全と安心を感じられるまち、穏やかな笑顔に溢れるまちになりますよう、また本年が皆様にとりまして、無病息災の素晴らしい年となりますことを心からお祈り申し上げます。

招福寿亥

平成三十一年

八幡津町長 金子政則

